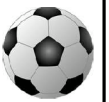


# 中村設計新聞

## 第二十七号



三月十七日(土)曇り  
三月の土曜研修では大阪、長居スタジアムに行きC大阪vsG大阪の試合を観戦しました。

### ○はじめに



今月の研修はオリンピック種目であることは勿論、日本そして世界中で人気を誇るスポーツ『サッカー』を観戦に行きました。

試合はJリーグ第二節、大阪長居スタジアムで行われるセレッソ大阪VSガンバ大阪の『大阪ダービー』三万人のサポーターの歓声の中、地元大阪どうしの白熱の試合を観戦しました。

試合前には長居スタジアムの隣にあるキンチョウスタジアムを見学し、近年大規模な改修をしているスタジアムを隅々まで見学しました。

### ○レポート①

#### 『初サッカー観戦 大阪ダービー戦!』



生まれて初めてのサッカー観戦。私のサッカー知識は日韓ワールドカップで止まったままとなっていたので、試合についていけるのか多少の不安を抱えつつ、この日をとて楽しんでいました。

試合会場に着くと、まず長居スタジアムの大きさに圧倒されました。五万人が収容できる施設とは、こんなにも大きいものだ、体感することができました。しかしロンドンオリンピックスタジアムは九万人収容できるので、その大きさは想像を絶します。

試合内容はアディショナルタイムの残り三〇秒でシュートが決まり、二対一でホームのセレッソ大阪が勝利するという白熱した試合でした!

テレビでは味わえない会場の雰囲気やスケール感を体感でき、実際に観戦する面白さを知ることができました。次はぜひ、西京極陸上競技場での京都サンガの試合を応援に行きたいと思えます!

○レポート 渡邊ゆか



### ○レポート②

#### 『キンチョウスタジアム見学!』

試合のホイッスルが鳴る前の午前中、長居スタジアムの隣にあるセレッソ大阪の本拠地である『キンチョウスタジアム』の見学をしました。

キンチョウスタジアムはセレッソ大阪が、〇九年にホームとして使用し始め、それに伴いJリーグの開催条件を満たすために、収容人数を二万人に増やし、さらに人工芝を全面天然芝に改修するなど、大規模な改修工事を行っています。今回のスタジアムの見学では、普段は入る事ができない貴賓室やアナウンス室、ピッチなどを見学し、今後の設計の参考にできる見学内容でした。スタジアムのスケールを体験でき大変有意義な見学でした。

○レポート 井澤弘隆



### ○まとめ

今回の研修で、スポーツ施設の臨場感やスケール感を、実際のサッカーを観戦することで、ダイナミックに味わうことができました。

この感覚を設計に活かし、スポーツ施設に限らず、利用者が建物を実際に使った時の感覚を十分に考えた設計をしていきたいと思えました。

### ○サッカークイズ!

さあ、君たちにサッカーについての問題を出そう、答えてセニョリータ!

#### 問題①

Jリーグを開催するスタジアムには収容人数の条件がある、ではそれは一体何人かな。

#### 問題②

一九九三年のJリーグ発足時十チームあった所属クラブは二〇一二年現在、何クラブ有るでしょう。



絶対に負けられないホームゲーム!! サポーターは熱気に燃え、チームソングを大合唱! 応援幕も迫力満点だ!!



地元大阪といえどここはビジター!! とはいえ負けられない伝統の戦い「大阪ダービー!」 サポーターの熱意が高く燃え上がるぜ!!